



KAMO Junior High School NEWS

鴨志田中学校通信



鴨志田中学校
鴨中PTA

職員室より

新型コロナ禍の「やれる・できる・可能なこと」 校長 濱崎 利司

新型コロナのため、臨時休校・宿泊行事中止や縮小、削減といった対応に追われたここまではです。

「8・9月合併号」でも書きましたが、学びの場の確保が大事です。新型コロナ感染症防止に努めながら、「やれること・できること・可能なこと」を探った結果、実施することができました。

一つは、「文化発表会」です。実行委員会を中心に考え、実行できたのが「モザイク・アート」であり、教室での「動画視聴」でした。2階ホールに文発テーマの「疾風怒濤」を掲示してあります。また、例年体育館で幕間として行っていたパフォーマンスを事前に録画して当日放送しました。

二つ目は「体育大会」です。これも実行委員会が主体となって考え、取り組めたのが「大縄跳び」や「玉入れ」です。「大縄跳び」は「三密回避」で、クラスを2グループに分け、それぞれの最高回数を足して競いました。「玉入れ」も2グループに分かれ籠に入れた総数で争いました。

双方ともに生徒・教職員でアイデアを出し合い、自分たちが中心・主体として取り組んだ成果です。新型コロナで辛いことばかりですが、そんな中でも子どもたちは逞しく、今後の人生にとっての経験則を身に着けることができていると思います。

それから2年生の日帰りでの校外行事。当初は「自然教室」として2泊3日の予定でしたが、新型コロナ対応で中止しました。その後、旅行者と連携して「GO TO トラベル」を利用して、「三密回避」を図ってバス台数を増やして実現することができました。

他に「タウンニュース・青葉区版 10月29日号」にも掲載されましたが、「一斉道徳・いじめ予防授業」では、本校学校運営協議会委員の真下麻里子先生（弁護士・NPO法人STOPいじめ！ナビ理事）をコーディネーターに、「オンライン・双方向」形式で実践することができ、「オンライン・双方向授業」としては、横浜市立学校“史上初”の取組です。また「学校運営協議会」でも第2回を「リモート」で実施しました。

このように新型コロナ禍でも、学校全体で「やれること・できること・可能なこと」を今後も探り・考え・取り組んでいきます。一刻も早い、終息（収束）を願いながら…。

- 連絡
1. 「合唱」を各学年の取組で、来年に実施する予定です。
 2. 3年生の修学旅行代替「卒業旅行」を来年2月中に予定します。
 3. 文化発表会・体育大会の様子を「学校 You Tube」で配信する予定です。誠に申し訳ありませんが、著作権等対応する関係で今暫くお時間をください。
 4. 「ふるさとマラソン」、新型コロナの影響で、中止
 5. 3年生「模擬面接」、新型コロナの影響で、中止
 6. 「卒業式」、来年3月11日（木）予定



PTA よいお知らせ

★12月の個人面談期間中に2階ホールにて標準服・ジャージ等のリサイクル販売を予定しております。購入予定の方は、釣銭のないように御準備をお願いいたします。

★ウェブベルマークの登録をお願いいたします。ネット購入される際には是非ウェブベルマークの活用に御協力ください。生徒たちのより良い学校生活に役立てましょう。

鴨志田中学校 PTA会長 高野澤明美



オンラインによるいじめ予防授業

毎年、学校運営協議会委員の真下麻里子弁護士に御協力いただき開催している「いじめ予防授業」が今年も開催されました。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の中、開催が危ぶまれましたが、横浜市初となるオンライン双方向授業という形で無事に開催することができました。

授業では、いじめの定義や線引き、予防策について討論や発表を通して学びを深めました。1年生は初めてでしたが、2～3年生はいじめのグレーゾーンとも取れる事例に対し、毅然とした判断ができ、毎年の積み重ねの成果を感じることができました。この様子は、10月29日タウンニュース青葉区版にも掲載されています。



2年校外学習について

10月23日、2年生は中止になった自然教室の代替行事として、「マザー牧場での校外学習」に出かけました。「リアル宝探し」での班での謎解きがメインだったので、シープショーやアヒル達を横目に、知恵を出し合ったりアクティビティをしたりして班員の親睦を深めました。皆で食べたソフトクリームのおいしさや協力してゴールドを獲得した嬉しさは格別でした。また、色々な意見を出し合い、良いものを取り入れていく大切さも学んだようです。後半、天気が崩れましたが、仲間と一緒に謎解きや牧場の動物達との触れ合いにより、楽しい一日となりました。お土産セットの「モーモータオル?」は、この日の思い出グッズとして愛用してくださいね。



文化発表会を終えて

今年度の文化発表会は感染症予防の観点から例年とは異なる形での開催となりましたが、皆様の御協力のもと、無事に終えることができました。

今年度のテーマ「疾風怒濤」の言葉のように、「激しい風や荒波をものともせず、この新しい時代を力強く進んでいこう」という思いを込め、やれること・できること・可能なことを考え、全校で取り組みました。当日は生放送での開会式、事前録画した実行委員による劇、10団体が参加した有志団体の発表を各クラスで視聴しました。またモザイクアート作成にも取り組み、できあがった巨大壁画をみて、一同驚いていました。たくさんの作品も展示され、皆でじっくりと鑑賞することができました。生徒の元気な声や笑い声が響く1日となりました。3月には合唱祭（学年別）が行われる予定です。引き続きよろしくお祈りします。

